



販路開拓
経営革新



金属及び樹脂の切削加工部品の設計及び製造

川北機械 株式会社

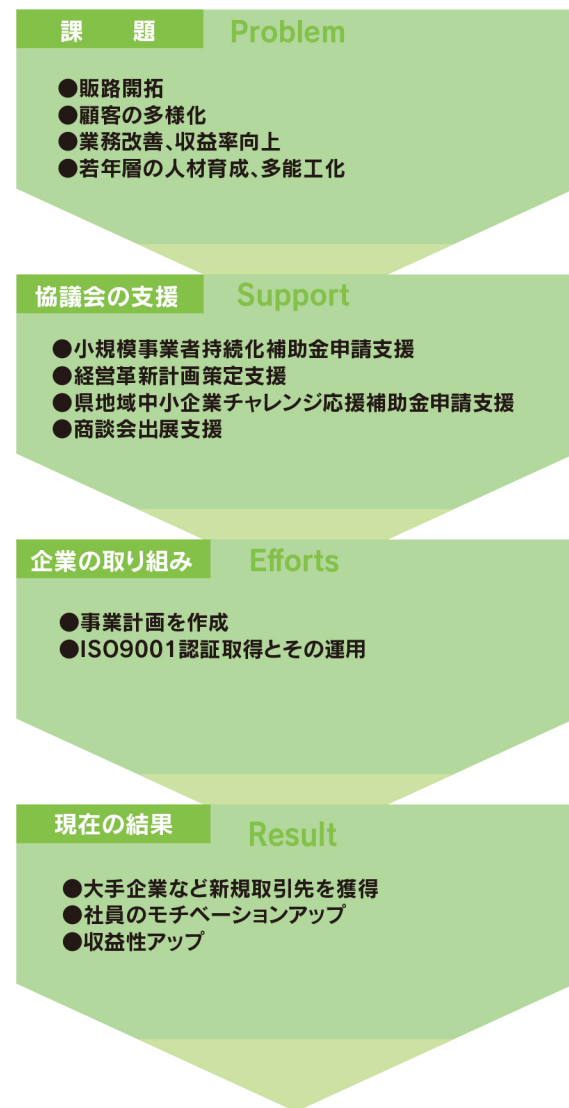
航空機関連治工具や造船関連部品の製造

ISO9001 認証で、大手企業の新規取引先を獲得

課題だった 業務改善と販路開拓

当初は射出成型精密金型から始まりペットボトル用の金型を製作していました。現在の主な事業内容は航空機の主翼を作るために必要な治工具、造船関連部品、装置部品などを大手メーカーの要求に即座に製作しています。現代表は2代目。従業員6名の少数精鋭で加工からレーザ印字、組立、三次元測定までを一貫して行います。

経営上の課題は、販路開拓や多様化する顧客のニーズに即座に対応できなかったこと。また、若年層の人材育成などがありました。また、事業計画の作成にも取り組みたいと考え、商工会議所からさまざまな支援を受けました。



ISO9001 認証資格の 取得や、補助金の採択を実現

支援内容は、経営革新計画、補助金申請書作成の支援、専門相談員の紹介などです。これらの支援を受けた結果、経営革新計画が2度に渡って承認され、県地域中小企業チャレンジ応援補助金や小規模事業者持続化補助金も採択されました。また、ISO9001 認証取得で社会的な信頼を得ることができ、更に大手企業など新規の取引先を獲得することができました。認証後は、どうしていいかわからない部分もあったのですが、商工会議所から専門家派遣の支援をしていただき、徐々に運用できるよう

経営者
interview

代表取締役
後藤 順一 氏



になってきました。

また、福岡県中小企業振興センターの案内で、福岡、北九州、久留米での商談会にも参加することができ、販路開拓へとつながりました。そして収益率も目標を達成することができました。

現場の士気が高まり 業務効率が向上

社内の人材育成についても、以前に比べて現場の人間が自ら考えて動くようになり、

企業情報

社名
川北機械 株式会社

代表者
代表取締役 後藤 順一

所在地
〒822-0003 福岡県直方市上頓野4772

電話番号
0949-26-2050

URL
<https://kawakita-k.co.jp/>



業務効率が上がりつつあります。今後は、多能工化を目指すための社員レベルアップ研修などに対して助成金のアドバイスや、設備更新のための事業効率改善支援を活用させていただきたいと考えています。

支援者メッセージ

直方商工会議所 経営指導員 本松 正成

着実な成果を生んだ伴走型支援

支援のきっかけは4年前の小規模事業者持続化補助金です。その後、経営革新計画や補助金申請書の作成・実行支援、施策紹介等の伴走型支援を行っています。

川北機械株式会社の強みは顧客の要求に柔軟に対応するところであり、小規模ながらも社長から現場スタッフまでが一丸となって取り組む姿勢が今日の成長に繋がっていると思います。

経営革新計画策定や補助金の活用により、多様化する顧客ニーズに対応
細やかな支援を受けて、課題を解決しました！